

いいやま 社協 だより

No.286

発行・編集：社会福祉法人
飯山市社会福祉協議会
〒389-2253
長野県飯山市大字飯山1211-1
電話：0269-62-2840
FAX：0269-62-2904
平成20年(2008)11月15日発行
URL：http://www.iiyama-catv.ne.jp/
-s.fukusi/
MAIL：s.fukusi@iiyama-catv.ne.jp

福祉センター移転記念
ふれあい祭
の様子

飯山市福祉センター移転記念

ふれあい祭

11月3日(月・祝)に、
祇園祭と併せて毎年恒例の
「ふれあい祭」が、多くの
ボランティアの皆さんと本
町区商店街の皆様のご協力
の下で行われました。

午前10時には、こちらも
恒例の飯山地区日赤奉仕団
のバザーが始まり、お目当
ての品物を探す方々で賑わ
いました。

午前11時から、ステー



バザーはとにかくすごい人出…!!



美しいハーモニー♪



かなりレベル高かったです

ジ発表が行われま
した。木端新合唱
団の合唱や、ハー
モニカの演奏、高
な発表等がありました。
飯山版パパ検定も行わ
れ、道行く若いお父さんに
声をかけ、問題を受けてい
ただき、父親の子育ての理
解度を試していただきまし
た。すると、意外な成績に
感心!なんと百点満点のお
父さんも多数いらっしやい
ました。

一方、福祉センターでは、
市民の作品展や、お父さん
による読み聞かせ会、また、
抹茶サーブスや飯山市によ
る乳がん触診モデル、病変
血管サンプル・生活習慣病
のパネル展示、ゴミの分別
の仕方のビデオ放送等で、
こちらも大変に盛り上がり
ました。
なお、飯山地区日赤奉
仕団の皆さんによるチャリ
ティバザーの売上げから、
福祉のために使ってくだ
さい」とご寄附いただきま
した(右側写真参照)。本
当にありがとうございまし

笑顔あふれる飯山つ子育成事業

長野県からもらったお
金でやっている「笑顔あ
ふれる飯山つ子育成事業」
ですが、もういくつかの
行事が終わりました。今
のところおかげさまで大
にぎわいです。
今回は、10月11日(土)
と25日(土)にやった二つ
の行事の様子をお伝えし
ます。

どんぐり工作

まず、10月11日に行な
れた「どんぐり工作」です。
右下の写真のように、お
おぜいの親子連れや、み
んなのお友だちが参加し
てくれました。
長峰運動公園の市民体
育館の周りの林でどんぐ
りなどを拾って、それを



みんなで自分の作品をもって…

郷土料理教室

10月25日には、戸狩
の青少年ホームで、飯
山食文化の会の方たち
に教えてもらって、「郷
土料理教室」を行いました。



片桐教頭先生も参加して…

安心・自信・自由

10月31日(金)に、戸
狩小学校でCAP(キャッ
プ)による大人向けのワー
クシヨップ(体験型講座
のこと)が行われました。

CAPとは、アメリカ
が発祥の「子どもたちに
も「人権」があることを、
子どもたち自身に教える」
ことを目的としたプログ
ラムです。
基本的には子どもが対
象になるのですが、その
前に大人も「事前学習」
としてワークシヨップを
行います。その理由は後
でご説明します。
子どもたちへのワーク

シヨップでは、ロールプ
レイ(現実起こる場面
を想定して、複数の人が
それぞれ役を演じ、疑似体
験を通じて、ある事柄が実
際に起こったときに適切に
対応できるようにする学習
方法の一つ)や話し合いを
通して「自分を守る力」を
身につかせます。
そして、その際にいろい
ろな自衛手段等を教えるの
ですが、その中の一つに、「イ
ヤなこと、困ったことがあつ
たら信頼できる大人に相談
する」というのがあり、大
人は、子どもから相談され
たら「よく話してくれたね。
ありがと。」と言ってあげ
る、という約束事があるの
です。「事前学習」の意味
はここにあります。

大人のワークシヨップで
は、このことを含め、「子ど
もの権利を守るため、子ど
もを孤立させないため、子
どもを援助するために何が
できるか」ということを、
子どものワークシヨップと
同じロールプレイを行いな
がら一緒に考えます。

実は、昨年の冬、大雪
の中、太田地区活性化セ
ンターで「見守りとうど

このCAPのワーク
シヨップは、一昨年、市内
の小学校でも行いまして、
今年も同様に「赤い羽根共
同募金」を財源に行ってい
ます。来年以降も同じ財源
で予定していますので、「オ
ラほでもお願い」という地
区がありましたら、是非ご
一報ください。

☎ 62-2840



みんなでコネコネ♪



カワイイこねつけ♪



体育館には、保護者や地域の方々が

メニューは「こねつけ」とい
もなますです。みんな知っ
てる?
こねつけは、ご飯にお粉
をまぜて「こね」て、それ
を好きなカタチにして焼い
たりキナコと混ぜたりして
食べます。
「いもなます」は、ジャ
ガイモを千切りにして水に
さらし、油で炒めます。
お母さんたちは、さすが、
トントんと手際よく包丁を
使っていました。来てくれ
たお友だちにさいいたら、
「家でも手伝うよー」
って言うだけ、みんな
はどうかな?
お母さんたちも、食文化
の会の人たちに教えてもら
いながら、お友だちもガン

バって、戸狩児童センター
でとれたさつまいもと一緒に、
みんなでおいしく食べ
ました。
食文化の会の大口さん
は、「こういう料理を食べ
ていたら、みんな元気にな
って犯罪は起こらない」と言
っていました。
作り方は青少年ホーム
にあるから、みんなも、お
家でのお母さんたちと一緒に
作ってみてね!!